

悠久の時を超え 川俣に甦る縄文時代

前田遺跡遺物展示会・現地説明会

11月14日、昨年度から続く国道114号改良工事に伴う前田遺跡（小綱木）発掘調査の現地説明会が行われました。当日は、抽選によって選ばれた町内外からの参加者168名が縄文時代の川俣の歴史を学びました。また、中央公民館で行われた遺物展示会では3日間で700名が訪れ、発掘された人骨や縄文土器などの貴重な出土品を前に驚いている様子でした。



▽みんなでオムろう「川俣シャモの親子オムライス」！



みんなでオムろう！

福田小学校とShamollがコラボ

10月30日、道の駅かわまたにある川俣シャモレストラン「Shamoll」で福田小学校5年生とShamollと、共同で考案した「川俣シャモの親子オムライス」の試食会が行われました。新型コロナウイルスの影響を受けた川俣シャモの売上回復のためにと子どもたちが考えたシャモ料理の案をもとにShamollが調理し、実現したとのこと。11月1日から1日6食限定で提供中です！

▽最大高さ135mになる風車に皆さん驚いていました。



風力発電ってどんなもの？

いいたてまでいな風力発電見学会

10月25日、いいたてまでいな再エネ発電株式会社（東光電気工事株式会社と飯舘村の共同出資会社）が運営する「いいたてまでいな風力発電」の見学会が行われ、参加者68名が現地での説明を受けました。参加者からは風車の稼働条件や風車の強度等についての質問が飛び交い、風車が稼働することにより発生する大きな音を体感していました。

世界中へありがとう 絹とともに宇宙へ

東北復興宇宙ミッション

10月27日、東日本大震災から10年の節目を迎えるにあたり、復興の歩みや復興支援への感謝を世界へ伝える「東北復興宇宙ミッション」の取り組みの一環として、福田小学校で横断幕作成が行われました。川俣シルクで作成された横断幕は、来年の3月11日、国際宇宙ステーションにある日本の実験棟「きぼう」で感謝のメッセージとともに全世界へ向け公開されます。



▷来年の2月に宇宙へ出発します！



▽四季の里で行われたコスキンがモデルになっているそうです！



日本画「コスキンパレード」

羽山の森美術館へ絵画寄贈

日本画創美会会長で画家でもある安藤精重さん（伊達市）から羽山の森美術館へ日本画「コスキンパレード」を寄贈されました。40年前に中南米音楽の祭典「コスキン・エン・ハポン」を知り、その美しい踊りとフォルクローレの音色に心惹かれて今回の作品制作に取り組んだということ。絵は中央公民館1階ロビーに飾られていますのでぜひご覧ください。

▽無火災表彰を受ける各分団長の皆さん



地域を守る消防団が集結

川俣町消防団秋季検閲

11月1日、川俣小学校グラウンドで川俣町消防団秋季検閲が行われました。新型コロナウイルス感染症対策として防火パレードや小隊訓練は中止となりましたが、約400名の団員たちは一糸乱れぬ団体行動を披露しました。同時に行われた表彰式では無火災表彰や支部精勤章が授与され、団員たちは決意を新たに気を引き締めている様子でした。